

第2日目：9月11日（日） 9時00分開始 （8時45分より受付開始）

会場：日光市日光総合会館 大ホール

◆ 研究発表 9：00～17：20

順	開始	終了	氏名(所属)	題目
1	9:00	9:25	荻野 裕子 (奈良教育大学)	伊勢における富士参詣習俗
2	9:25	9:50	角田 武頼 (神奈川県民俗芸能保存協会)	一遍申せば —例外はどっち？甲州に伝わった融通念仏—
3	9:50	10:15	高橋 教雄 (日本山岳修験学会)	美濃における鳩居峰修験道の成立について
4	10:15	10:40	水谷 早輝子 (日本山岳修験学会)	近世地方修験の修行実体 —寺門修験を継承した円空を事例として—
10分休憩				
5	10:50	11:15	早栗 佐知子 (西宮市立郷土資料館)	兵庫県南東部に展開した長寿講について
6	11:15	11:40	山口 正博 (香蘭女子短期大学)	幕末の英彦山における印信の変容
7	11:40	12:05	森田 清美 (志學館大学)	空順法印と霧島山不動堂について
お昼休み 55分				
8	13:00	13:25	日光山輪王寺	日光山古実強飯式 特別厳修
9	13:25	13:50	長瀬 一男 (日本山岳修験学会)	雨呼山の水分信仰と法華經の思想 —雨乞いの龍神伝説に着目して—
10	13:50	14:15	小林 奈央子 (愛知学院大学)	女性が山に入ること —ジェンダー宗教学の視座から—
11	14:15	14:40	西村 敏也 (武蔵大学)	城峰講の地域的展開
12	14:40	15:05	籾 元晶 (御影史学研究会)	『溪嵐拾葉集』の巖島弁才天について
13	15:05	15:30	中村 本然 (日本山岳修験学会)	覚本房道範の生涯について —特に生没年を中心として—
10分休憩				

14	15:40	16:05	山本 殖生 (熊野三山協議会)	熊野捨身行の系譜 —日光山中興弁覚の背景—
15	16:05	16:30	長島 節五 (日本映像民俗学の会)	強飯行事に於ける祝福
16	16:30	16:55	柴田 立史 (日光山輪王寺)	日光の船禅頂について
17	16:55	17:20	時枝 務 (立正大学)	日光男体山頂遺跡と古密教

※順 8、日光山輪王寺「日光山古実強飯式 特別嚴修」は日光山に古くから伝わる独特な儀式である強飯式の一部を、発表の中で再現いたします。